

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年1月28日(2021.1.28)

【公開番号】特開2018-192285(P2018-192285A)

【公開日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2018-047

【出願番号】特願2018-151880(P2018-151880)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月11日(2020.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与する特典付与手段と、

操作機会が付与される操作受付期間を発生させるとともに、該操作受付期間で操作受付されると操作後演出を実行可能な操作後演出実行手段と

を備え、

前記操作受付期間には、

非抑制態様で可聴出力されている特定種別の演出音が抑制態様で可聴出力される状態または可聴出力されない状態になってから操作機会を付与する特定の操作受付期間

が含まれる遊技機であって、

前記特定の操作受付期間が発生するよりも前に、該特定の操作受付期間が発生することを示唆する特定の前兆演出表示を実行可能な前兆演出表示手段と、

前記前兆演出表示手段による特定の前兆演出表示が実行されるとき、該特定の前兆演出表示に対応する特定の前兆演出音にかかる出力を非抑制態様で実行可能な前兆演出音出力手段と

を備え、

前記特定の前兆演出音が出力開始された後、該特定の前兆演出音とは異なる音である受付許容音が、少なくとも前記特定の操作受付期間内において非抑制態様で出力されている状態にあるようになっており、

前記受付許容音には、出力されると前記判定にて所定の結果が得られている割合が100%である特別受付許容音を含めて複数の受付許容音が含まれており、前記特別受付許容音が出力されているときに操作受付されるとこれを契機として該特別受付許容音の出力が中断されるようになっており、

さらに、

前記特定の操作受付期間において前記受付許容音が可聴出力されているなかで操作が検出されたとき、これを契機として前記受付許容音を非可聴の状態にするとともに、前記判定にて所定の結果が得られている割合を示唆する特別演出音を少なくとも含む音を、複数のチャンネルから非抑制態様で可聴出力させるようになっており、

さらに、

前記操作受付期間では、遊技者に対して操作を促す操作促進表示を複数の表示態様のいずれかで表示可能であり、

前記操作受付期間において前記操作促進表示が前記複数の表示態様のうち特別表示態様で表示された場合、当該操作受付期間で操作受付がなされなかったとしても該操作受付がなされたときと同じ操作後演出が必ず実行開始される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

操作機會が付与される操作受付期間を発生させるとともに、該操作受付期間で操作受付されると操作後演出を実行可能な操作後演出実行手段と

を備え、

前記操作受付期間には、

非抑制態様で可聴出力されている特定種別の演出音が抑制態様で可聴出力される状態または可聴出力されない状態になってから操作機會を付与する特定の操作受付期間が含まれる遊技機であって、

前記特定の操作受付期間が発生するよりも前に、該特定の操作受付期間が発生することを示唆する特定の前兆演出表示を実行可能な前兆演出表示手段と、

前記前兆演出表示手段による特定の前兆演出表示が実行されるとき、該特定の前兆演出表示に対応する特定の前兆演出音にかかる出力を非抑制態様で実行可能な前兆演出音出力手段と

を備え、

前記特定の前兆演出音が出力開始された後、該特定の前兆演出音とは異なる音である受付許容音が、少なくとも前記特定の操作受付期間内において非抑制態様で出力されている状態にあるようになっており、

前記受付許容音には、出力されると前記判定にて所定の結果が得られている割合が100%である特別受付許容音を含めて複数の受付許容音が含まれており、前記特別受付許容音が出力されているときに操作受付されるとこれを契機として該特別受付許容音の出力が中断されるようになっており、

さらに、

前記特定の操作受付期間において前記受付許容音が可聴出力されているなかで操作が検出されたとき、これを契機として前記受付許容音を非可聴の状態にするとともに、前記判定にて所定の結果が得られている割合を示唆する特別演出音を少なくとも含む音を、複数のチャンネルから非抑制態様で可聴出力させるようになっており、

さらに、

前記操作受付期間では、遊技者に対して操作を促す操作促進表示を複数の表示態様のいずれかで表示可能であり、

前記操作受付期間において前記操作促進表示が前記複数の表示態様のうち特別表示態様で表示された場合、当該操作受付期間で操作受付がなされなかったとしても該操作受付がなされたときと同じ操作後演出が必ず実行開始される

ことを特徴とする遊技機。